

製品名: AR (リン酸化 Ser213) ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab04250**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	IHC, ICC/IF, ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	リン酸化
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率 IHC 1:100-1:300, ICC/IF 1:50-1:200, ELISA 1:20000-1:40000

分子量

抗原情報

遺伝子名	AR
別名	AR; DHTR; NR3C4; Androgen receptor; Dihydrotestosterone receptor; Nuclear receptor subfamily 3 group C member 4
遺伝子 ID	367.0
SwissProt ID	P10275
免疫原	抗血清は、ヒトアンドロゲン受容体の Ser213 のリン酸化部位付近の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 186-235

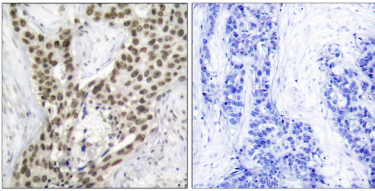
背景

アンドロゲン受容体 (AR) は、核内受容体スーパーファミリーに属するジンクフィンガー転写因子であり、リガンド結合によりリン酸化および二量体化によって活性化されます。これにより、AR の核局在が促進され、アンドロゲン標的遺伝子内のアンドロゲン応答配列への結合が促進されます。

研究分野

タンパク質アセチル化

画像データ



アンドロゲン受容体 (リン酸化 Ser213) 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト前立腺癌の免疫組織化学染色。右の写真はリン酸化ペプチドでブロッキングした状態。